

令和7年12月17日
佐敷中発第 81号

南城市立馬天小学校
第6学年保護者の皆様

南城市立佐敷中学校
校長 川上 一
(公印省略)

上履き制の終了と一足(外靴)制の導入について(お知らせ)

時下、保護者の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

日頃より、中学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、みだしのことにつきまして、佐敷中学校では令和7年12月26日(金)をもって上履き制を終了し、令和8年1月5日(月)から「一足制」を導入することにしましたので、お知らせいたします。

具体的には、これまで、校舎内では上履きに履き替えて過ごしていましたが、下記の目的から、履き替えることなく外靴のまま校舎内を出入りして過ごせる「一足制」の導入を決定いたしました。

つきましては、第6学年の児童が佐敷中学校に入学するにあたり、上履き(シューズ等)の購入はお控えいただき、「一足制」導入へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 「一足制」導入の目的

- 外靴の履き替え時間が不要になり、登下校や授業の準備、教室移動がスムーズになります。
- 災害発生時に履き替えしないで避難することが出来ます。
- 上履きの購入や定期的に持ち帰って洗う等の負担軽減になります。
- 靴箱を撤去した空きスペースを有効活用することができます。

2 「一足制」導入にあたって

- 安全面、衛生面に関して、従来の清掃時間の徹底と清潔な学習環境の維持に努めます。
- 玄関やベランダ、通用口等にマットを設置し、校舎内に靴底に付着した汚れの持ち込みを防止するよう努めます。

3 その他

- 図書館は、蔵書の維持管理等の観点から、外靴を脱いで入館することになります。
- 体育館へ入館する際は、これまで通り、運動に適したシューズを履いて入館することになります。

この件に関するお問い合わせは、お手数ですが下記担当者までお知らせください。

[本件の担当]
南城市立佐敷中学校
担当:神里(教頭)
電話:098-947-6210